

令和2年度

社会福祉法人 景福会

事業計画書

令和2年3月9日

基本理念

「和顔愛語」

おだやかな笑顔(和顔)と、思いやりのある話し方(愛語)で人に接します。

基本方針

「社会、地域における福祉の充実・発展」に寄与することを使命とし、以下を実践していきます。

1. 利用者様の人権を尊重し、安心安全なサービス・生活・ケア環境の向上を図り、社会・地域との関係の継続に努めます。そのために自立支援や重度化防止のための高い介護サービスを実現し、地域に貢献・還元していきます。
2. 地域包括ケアの確立するための取り組み、地域の様々な福祉課題、生活課題に主体的にかかわり、多様な関係機関や個人との連携・協働を図り公益的取組みも進めていきます。
3. 良質な福祉人材の確保、福祉の仕事の啓発のための情報発信、福祉教育に取り組みます。

認知症介護理念

苛立ちや不安、不穏感が高まらないよう配慮します。

目線を合わせ、笑顔で会話をし、なじみの関係を作る努力をします。

束縛や禁止のない日常生活を過ごしていただき、そして自由を大切にするための努力をします。

令和2年度事業方針

今年度は働き方改革関連法による「労働時間法制の見直し」・「正規・不正規雇用間の不合理な待遇差解消」等、収益を圧迫する要因が散見するなか、一方で介護・看護人材の不足から一部体制加算の取下げや、施設入所者の重度化による入退所の増加により収益が減少し厳しい状況下にあります。

今期は桜花台園に専従の事務長を置き、両施設ともより細かな事業運営の再構築を図り、独立採算運営をしていくための年として位置付けたいと思います。

特に収益の柱である唐孔雀園の改修をおこなうためにも他事業の収支改善が必要であり、また社会福祉法人として地域の公益的な役割を果たすためにも安定した経営を目指します。

人 事

(1)人員体制について

介護業界全体の人員不足の中、職員退職後の補充に難渋し、派遣による対応も現在難しくなってきました。人材確保の手段として、先行投資は必要になりますが外国人労働者を雇用すべく、複数の社会福祉法人が共同で中国から留学生を受入れるスキームに参加することとしました。

また、引続き新卒採用のための学校訪問、各種団体主催の福祉系求人面談会に積極的に参加するとともに、実習生の受入等を積極的におこない実習指導者と学校の担当教職員とのコミュニケーションも図っていき入職につなげていきます。

さらに唐孔雀園では、現在リネン交換等を就労支援事業所に委託しており、看護・介護職以外でできる業務を切り分けて人員不足をカバーしていきたいと思います。

(2)諸規程の見直しと処遇改善

働き方改革関連法の「同一労働・同一賃金」等の考え方から、現行の賃金体系の見直しを顧問労務士事務所と協議してきましたが、全体を見直すとかなりの人件費アップになることがわかりました。したがって、今年度は現行の処遇改善加算ⅡからⅠへの格上げと特定処遇改善加算取得による増額分を利用して介護職員を中心に一部賃金体系の見直しをおこない採用増加および離職防止につなげていきたいと思います。

経費

- (1)収支状況厳しい中、各費目について、単価引下げ等交渉を行うとともに納入業者の見直しも行っています。
- (2)車両については前期2台更新(リース 1、助成金 1)し、事業縮小した給食車両や使用が僅少な車両を廃車しました。今期は桜花台園車両2台をリースで更新する予算を計上しています。
- (3)設備関係は、前期、唐孔雀園は屋上防水工事・浴室ガス給湯増設工事を実施、今期は外壁工事を予算計上しています。引き続き、建物維持に必要な改修及び利用者に必要な設備改修を設計会社の協力を仰ぎ優先順位を付けて計画的に行っています。桜花台園は前期着手できなかった改修計画の検討を設計会社等と協力して行っています。

地域貢献

(1)地域支援プロジェクト

2年度は以下のとおり、計画しています。

介護予防教室 7、11、3月の3回実施予定

料理教室 年2回程度を予定

地域・行政との連携

(2)生活困窮者就労訓練事業等への協力

生活困窮者就労訓練事業の受入事業所として、昨年度は1名の打診がありましたが就業訓練までは結び付きませんでした。今年度も引き続き協力していきたいと思えます。

(3)災害時のための支援体制

桜花台園は災害時福祉避難所になっています。地域との連携を図り具体的な体制等整備をしています。

各事業の基本方針等について

■唐孔雀園

○基本方針

・特養・ショート

唐孔雀園は、利用者様の尊厳を守り、安心して生活をしていただく場所です。私達は、利用者様により良い施設サービスの提供、安全面・衛生面に配慮し安心して過ごしていただけるように支援を行っていきます。

今年度も利用者様が、安心して穏やかな日常生活を送っていただけるように「笑顔と思いやりの心」、「優しい温かみのある言葉掛け」、「丁寧な介護」を実践し、身体面・精神面の援助を行っていきます。

認知症の利用者様には、当園の認知症介護理念に沿って笑顔で安心して過ごしていただけることで認知症の進行が緩やかになるように支援していきます。その為にも職員全員が、

介護技術や接遇マナーの向上に努め、他職種連携を深めることより良いサービスが提供できるように、資質の向上に努めていきます。

・デイサービスセンター

利用者の自立支援に努め、充実した在宅生活が継続できるように推進します。

利用者個々の心身の状況と環境を踏まえ、安全で質の高いサービスを提供します。

地域の保健・医療・福祉等の各関係機関と緊密な連絡と連携を図り、地域社会のニーズに貢献できるサービスを提供します。

重点項目

身体状況に合わせた機能訓練を行い、残存能力の維持向上に努めます。

精神的な状況に応じたサービスの提供を行い、精神的負担の軽減に努めます。

意欲や感動を引出し、地域行事等への参加を促し、社会的孤立感の解消に努めます。

ケアマネージャーと情報共有化・連携を図り、よりよいサービス提供に努めます。

ご家族の身体的・精神的負担の軽減を図るように努めます。

職員資質向上のため、外部講習・研修に積極的に参加及び内部研修の充実を図ります。

■桜花台園

○基本方針

職員全員が介護スキル・接遇マナーの向上に努め、利用者様により良いサービスを提供するとともに、地域密着型の施設としてそのノウハウを地域に還元していきます。

・特 養

一人ひとりの理解にたったユニットケアの基本である個別ケアを目指し、利用者の方が望まれる安心で穏やかに過ごせる居心地の良い生活を大切にします。

利用者が安心してゆとりのある生活を送ることができるよう看護、介護、管理栄養士の連携はもちろん家族様や主治医、地域の方々との繋がりを大切にします。

・ショート

在宅の生活に合わせたケアを目指し「桜花台園になら泊りに行ってもいい」と言われるように個別的な関わりを重視します。

生活支援のみならずその方の趣向や楽しみを見つけメリハリのある毎日が送れるように努めます。在宅での生活を把握し家族の介護負担や悩みを考慮し柔軟な受け入れを行い、担当ケアマネージャー、通所・訪問事業所と連携し情報の共有に努めます。

帰宅願望が強い、精神的に不安で不穏状態の方への対応を模索し適切なケアを取れるように看護、介護、ケアマネージャーで協働します。

・小規模

利用者の在宅生活を支える為、一人ひとりと向き合い、気持ちに寄り添いながら生活力を楽しむ力(いき甲斐・やりがい)を見出せるような支援に努めます。

地域行事や桜花台園で行う地域交流行事などを通して地域のネットワークを広げ、地

域に根差した事業所を目指します。

小規模多機能ホームだけでなく生活環境やその方の思いを家族、地域などみんなで共有し在宅での生活を支援していきます。

・看護

入所者、利用者の重度化に伴い、疾病の管理や医療処置が多く求められています。

些細な変化の早期把握・早期対応により、重症化・重篤化を回避し、できるだけその人らしい健康な暮らしが維持できるように支援します。

職員の心身状況を把握し、ストレスへの対応や疾患の早期治療をすすめます。

感染対策において、今年度も感染予防に注力していきます。

■景福会栄養・地域配食課

○基本方針

食を提供する専門職として、利用者一人ひとりの意向や問題点を細やかに把握し、個々人にあった効率的・効果的な栄養ケアの提供がより一層求められると同時に唐孔雀園、桜花台園は生活の場でもあります、毎日の食事を楽しんでいただくために、献立作成から喫食までの一連の食事や食事環境(食事の盛り付け、食器、適温適時、衛生管理)にも、利用者様のニーズが反映できるよう努めていきます。

また、景福会、南溟会と協力し、食を通して、地域とのつながり強化に努力し、施設内・地域・全ての方々から喜ばれ安心、安全な食事の提供を目標としていきます。